

## 絵本の選定について

### 1. 現在配付している絵本について

現在、「おひざで絵本」事業で配付している絵本は以下の5冊です。7～8か月児健康教室の会場で、ボランティアによる読み聞かせの後、5冊の中から1冊をお選びいただきお渡ししています。

現在贈呈している絵本

- ① いないないばあ（文／松谷みよ子・絵／瀬川康男 童心社 税込価格 770 円）
- ② がたんごとんがたんごとん（作／安西水丸 福音館書店 税込価格 880 円）
- ③ くだもの（作／平山和子 福音館書店 税込価格 990 円）
- ④ どうぶつのおやこ（絵／荻内正幸 福音館書店 税込価格 880 円）
- ⑤ ぽんちんぱん（作／柿木原政広 福音館書店 税込価格 880 円）

（五十音順）

※過去に配付していた絵本は、「資料2 おひざで絵本事業実績」をご参照ください。

また、配付には至らなかったものの、絵本選定委員会でご推薦をいただいた絵本は別紙「お薦め絵本リスト」に掲載しています。

### 2. 配付絵本の選定にあたって

絵本選定委員会では、現在配付している絵本の見直しを行い、配付絵本を「変更した方が良いか」「変更しない方が良いか」を議論していただきます。配付絵本を変更する場合には、以下の点にご留意いただき、新しい配付絵本の選定をお願いします。

なお、配付絵本を変更した場合は、令和2年11月の健康教室から新たな絵本を配付します。

#### ① 配付絵本の冊数について

- ・書店の手配の都合上、配付絵本は5冊以内でお願いします。

#### ② 配付絵本を変更する場合の冊数について

- ・配付絵本すべてを変更してしまうと、読み聞かせボランティア及び書店の負担が大きいため、配付絵本を変更する場合は、5冊のうち1～2冊の変更に留めていただきますようお願いします。

#### ③ 絵本の価格について

- ・選択する絵本の間で大きな価格差があるのは好ましくないため、高くても税込価格 1,000 円程度までの絵本を選んでいただきますようお願いします。

### 【参考】配付絵本を変更する場合・変更しない場合のメリットについて

#### ○ 配付絵本を変更した場合に考えられるメリット例

- ・保護者に比較的人気のない絵本を外すことで、よりニーズに合った絵本を贈ることができる。
- ・ロングセラー絵本は、すでに家庭でお持ちの可能性がある。絵本を変更することで、新たな絵本と出会うきっかけを提供することができる。

#### ○ 配付絵本を変更しない場合に考えられるメリット例

- ・ある程度の期間を同じ絵本とすることで、どの絵本が本当に保護者のニーズに合っているのか、また子どもが気に入る絵本なのかが把握しやすい。

### 【参考】赤ちゃんの立場に立った絵本の選び方

- ① 赤ちゃんの心がはずむ絵本を選ぶ。  
⇒ 「快」の情緒を伸ばす絵本（できれば「しつけ絵本」ではないもの）
- ② 7～8か月児の視力（0.2～0.3）を考えて選ぶ。  
⇒ 色彩や線がはっきりした絵本
- ③ 7～8か月児の聴力（かなり良好）を考えて選ぶ。  
⇒ 繰り返し言葉やリズム感がある絵本
- ④ 赤ちゃんの生活面を考えて選ぶ。  
⇒ なるべく赤ちゃんの身の回りにあるものを描いた絵本
- ⑤ 赤ちゃんに見やすい大きさの絵本を選ぶ。  
⇒ 開いた左右のページが赤ちゃんの肩幅ぐらいのもの